

ゆいぐみだより



2021年6月
尚徳福祉会 馬橋保育園

雨の日が多くなり、いよいよ梅雨入りを迎えそうですね。雨の日でも、子どもたちは自分たちなりに工夫して室内遊びを楽しんでいます。また、気温が高い日には、「あついね〜！」と言い合いながら、「きょうはあつくなるからお着替えは半袖にしたんだ！」と衣服の調節も自分なりに考えている子どもたち。心と身体の成長に、日々感心しています。

今月の行事

10・24日(木) 英語であそぼう
16日(水) 幼児計測 17日(木) 眼科健診
22日(火) プール開き 25日(金) 避難訓練
29日(火) おはなし会

今月のわらい

- 梅雨の時期を清潔・安全に過ごすことの大切さを知り、健康的で心地良い生活ができるようにする。
- 友だちと一緒に、水・砂・泥などの感触あそびや表現あそびを楽しむ。



なすといんげんを育てています

先日、園庭にある農園スペースになすといんげんを植えました。なすは苗から、いんげんは種から育ててみることにしました。なすの苗には紫色の小さな花が咲いていて、それに気付いた子どもたちは嬉しそうに「なすだから紫色なんだね！」と気が付いたようでした。いんげんの種は豆のように小さく、一人一つ植えることができました。収穫することができたらおいしくいただきたいです。それまで愛情を込めて水やりなどのお世話をしていきたいと思えます。

手洗い指導



看護師の蓮沼先生による手洗い指導をしていただきました。なぜ手洗いが大切なのか、絵で分かりやすく教えてもらいました。その後、クリームを塗ってから手を洗い、ブラックライトに手を照らしてみました。すると、落としきれなかった汚れが白く浮き出てきました。「手を洗ったのに、こんなに汚れが残っているんだね〜！」とみんな驚いていました。手の甲や爪の周りに汚れが残しやすいということも発見していた子どもたち。手洗い指導を行った後、いつも以上に真剣に手を洗う姿がありました！



えんそく、たのしかったね！！

5月19日(水)、蚕糸の森公園へ遠足に行きました。お天気が心配される中、子どもたちの日頃の行いのおかげで、遠足へ行ることができました。公園ではスタンプラリーにチャレンジ！優しいひまわり組さんが教えてくれたおかげで、全員クリアすることができました♪池には鯉やカモの親子がいて、興味津々に見入る子どもたち。「赤ちゃんのカモがいるよー！」「おおきいコイだね〜！」と驚いたことや発見したことを口々に報告し合っていました。お楽しみのお弁当タイムでは、自分のお弁当を見せ合いっこしたり、おにぎりの具を報告しあっていて、とても嬉しそうでした。子どもたちの笑顔がたくさん見られた春の遠足となりました。歩いて蚕糸の森公園まで行けたことも自信に繋がったようです。お弁当のご用意をはじめ、遠足のご協力をありがとうございました。